

会社概要

商号	エン・ジャパン株式会社(en-japan inc.)
設立	2000年1月14日
本社所在地	〒163-1335 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
資本金	11億9,499万円
従業員数	1,506名(連結：3,351名)

関連会社

主要連結子会社	エンワールド・ジャパン株式会社 株式会社アイタンクジャパン 株式会社ゼクウ 英才網聯(北京) 科技有限公司 en world Singapore Pte. Ltd. en world Australia Pty. Ltd. Navigos Group Vietnam Joint Stock Company en world Recruitment (Thailand) Co., Ltd. New Era India Consultancy Pvt. Ltd. Future Focus Infotech Pvt. Ltd. 他
---------	--

役員 (2019年6月25日現在)

代表取締役会長	越 智 通 勝
代表取締役社長	鈴 木 孝 二
取 締 役	河 合 恩
社 外 取 締 役	久須美 康 徳
社 外 取 締 役	齋 藤 和 紀
常 勤 監 査 役	大 戸 正 彦
社 外 監 査 役	吉 田 篤 生
社 外 監 査 役	井 垣 太 介

株式の状況

発行可能株式総数	187,200,000 株
発行済株式の総数	49,716,000 株
株主数	7,643 名

大株主

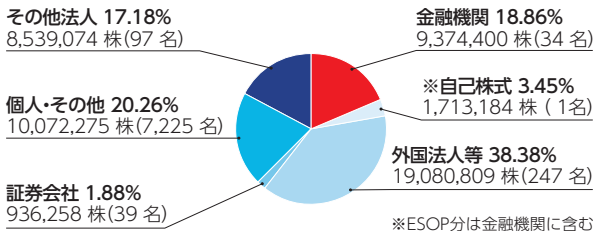
株主名	株数(株)	持株比率(%)
越智 通勝	4,383,900	9.61
有限会社エムオー総研	3,160,000	6.93
一般財団法人エン人材教育財団	3,060,000	6.71
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,444,500	5.36
有限会社えん企画	2,184,800	4.79
越智 明之	1,475,200	3.23
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,422,900	3.12
ステートストリートバンクアンド トラストカンパニー	1,369,958	3.00
ジェーピー モルガンチェース バンク	1,241,579	2.72
ノーザン トラスト カンパニー	1,074,800	2.36

(注) 1. 第5順位の資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)所有の当社株式2,397,200株(J-ESOP)と、第7順位の当社所有の自己株式1,713,184株は、上記から除いております。
2. 持株比率は自己株式(4,110,384株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
特別口座管理機関	同上
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
公告の方法	電子公告により行います。ただし、電子公告による ことができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載	URL https://corp.en-japan.com/

株式所有者別分布



お知らせ

株主様の住所変更、配当金振込指定書その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。なお、未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行株式会社の本支店でお支払いいたします。

●特別口座について

特別口座に記録された株式に関する手続き(株主様ご本人名義の証券会社口座への振替請求・住所変更・配当金の振込先指定等)につきましては、右記特別口座管理機関(三井住友信託銀行株式会社)へお問い合わせください。

- 口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社
- 連絡先
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
0120-782-031(フリーダイヤル)



〒163-1335 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL : 03-3342-4506 FAX : 03-3342-4507
E-mail : ir-en@en-japan.com URL : <https://corp.en-japan.com/>



2019

2019年3月期 報告書

2018年4月1日から
2019年3月31日まで

エン・ジャパン株式会社

To Our Shareholders

株主の皆様へ

**エン・ジャパン株式会社は、
新たな中期経営計画を策定いたしました。
株主の皆様のご期待にお応えし、
今後も事業の拡大と企業価値の向上に努めてまいります。**



代表取締役社長
鈴木 孝二



代表取締役会長
越智 通勝

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、2019年3月期の事業報告書をお届けいたします。

当社は2000年の創業以来、提供するサービスの「クオリティ」にこだわり、事業を展開してまいりました。求人サイト「エン転職」では、当社の社員が顧客企業を訪問取材し、その企業の強みだけでなく、課題なども求人広告に反映することで、ミスマッチの少ない転職支援の実現に注力してきました。

2014年には、サービスを大幅にリニューアルし、業界初となる口コミサイト「カイシャの評判」と「エン転職」の情報連携を行うなど、求職者目線の情報提供をより一層拡充いたしました。

また、「エン派遣」、「ミドルの転職」、「AMBI」等の求人サイトや人材紹介の「エン エージェント」においても、量のみを問わず、求職者・顧客企業双方に対して「クオリティ」を重視した商品設計と運用に努めてまいりました。

これらの結果、2017年に策定した中期経営計画を上方修正するなど、順調に事業拡大をすることができました。このような背景から、この度、1年前倒しで2022年3月期を最終年度とする新たな中期経営計画を策定いたしました。

求人サイトにおいては、当社の強みが活きる領域にリソースを強化することで、安定的な利益の増加に努めてまいります。これに加えて、人材紹介およびHR-Techを新たな成長領域として、一層の強化を図ってまいります。

このことから、中期経営計画の最終年度である2022年3月期の売上高は2019年3月期比74%増の850億円、営業利益は2019年3月期比97%増の230億円を目標としてまいります。

今後も事業の拡大と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願いいたします。

2019年6月

エン・ジャパン株式会社
代表取締役会長 越智 通勝
代表取締役社長 鈴木 孝二



Top Interview

トップインタビュー

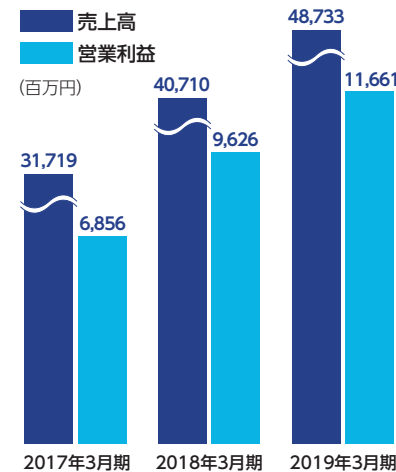
代表取締役社長
鈴木 孝二

1

2019年3月期は売上高487億円(前期比+19.7%)、営業利益116.6億円(前期比+21.1%)、純利益81.4億円(前期比+27.9%)となり、期末に今後一層強化するHR-Techへの追加投資を行ったものの、順調な結果でした。

前期比では、主力の求人サイト、人材紹介、海外事業の順に売上高成長を牽引してまいりました。

要因として、国内求人サイトでは構造的な人手不足等による企業の採用ニーズが高いこと、差別化要素を持ったユーザーファーストなサービスの評価、プロモーション投資による会員獲得が進んだこと等が挙げられます。国内人材紹介では、増員してきた社員の生産性向上や、単価の高いミドルクラス領域の強化が進みました。海外事業では、注力国であるベトナムの伸長と新たに英才網聯科技有限公司(中国)を連結化したことが寄与しています。さらに、今後を見据えてテクノロジーを活用した新たなサービスの創出にも力を入れております。追加投資に関しては、2016年にリリースしたengageが順調に立ち上がってきたことから、利用企業拡大のため先行してプロモーション投資をさせていただきました。



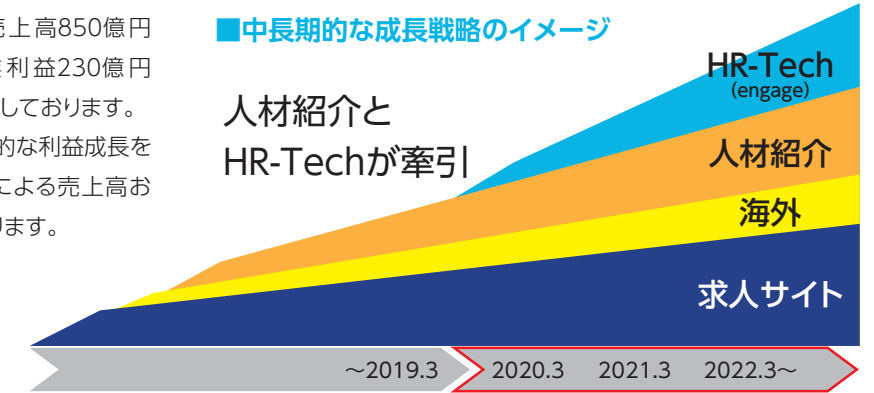
2

今回、新たに3年の中期経営計画を策定しました。全体としてどのような目標とメッセージなのでしょうか。

最終年度の2022年3月期に売上高850億円(2019年3月期比74%増)、営業利益230億円(2019年3月期比97%増)を目標としております。方針としては、求人サイトで安定的な利益成長を図り、人材紹介とHR-Techの強化による売上高および利益の高成長を目指してまいります。

■中長期的な成長戦略のイメージ

人材紹介とHR-Techが牽引

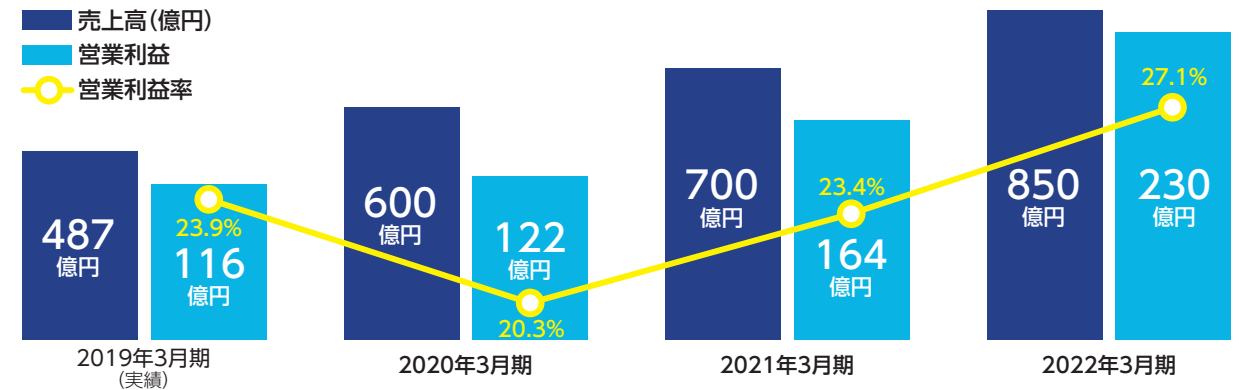


新中期経営計画 2020-2022

最終年度
2022年3月期
計画

売上高 **850**億円
2019年3月期比 **+74%**

営業利益 **230**億円
2019年3月期比 **+97%**



3

利益を積み上げていく事業と、売上高や事業規模の拡大を目的とした事業とに分け、メリハリをつけた計画ですね。

はい。求人サイトについては、引き続き市場成長が見込まれますが、ここ数年当社のサイトはマーケットを大きく上回る成長をし、シェアを急激に上げてきました。今後も同様の成長を図ろうとすると、当社が得意とする高品質で高価格の商品が活かしづらく、収益性を悪化させる可能性があります。このことから、売上高は市場成長並にしつつ、利益を着実に積み上げていく戦略にシフトいたします。

人材紹介については、より一層の強化を図ることにいたしました。人材紹介市場は求人サイトと比較して大きく、今後の成長率も高い見通しです。当社は国内有数の求人サイトの会員データベースを保有しており、人材紹介ビジネスにおいて重要な資産を既に保有しております。この資産を活かすこと、当社の人材紹介に携わる人員数を積極的に増加させることで、今回の中期経営計画における成長ドライバーの一つにしていまいります。

HR-Techについては従来のビジネスとは一線を画した新たなサービスとなります。当社のHR-Techサービスである「engage」は2016年にローンチし、直近では利用企業が20万社を超える規模になっています。今までは、採用ホームページの利便性・デザイン・タイムリーな情報更新等において、多くの企業が課題を抱えている状況でした。「engage」はこれらの課題を無料で解決するデジタルツールとして評価を得ており、多くの企業にご利用いただいています。これにとどまらず、「engage」を利用

した採用・選考・リテンション対策・従業員教育等、当社が目指す「入社後活躍」をデジタル化によって、より多くの企業へ提供することを目指しています。

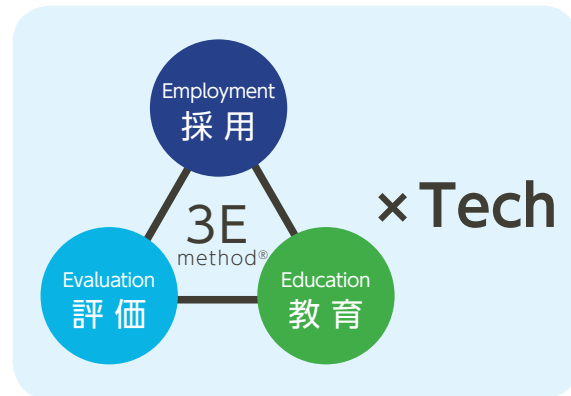
今回、サービスの準備が整ったことから、基本機能は無料のまま、さらに採用の強化を希望される企業様に対して、有料の採用プランをスタートしました。

中計初年度の2020年3月期は投資が先行しますが、最終年度の2022年3月期に売上高80億円、営業利益32億円という規模にまで伸ばしていきたいと考えています。

なぜengageか

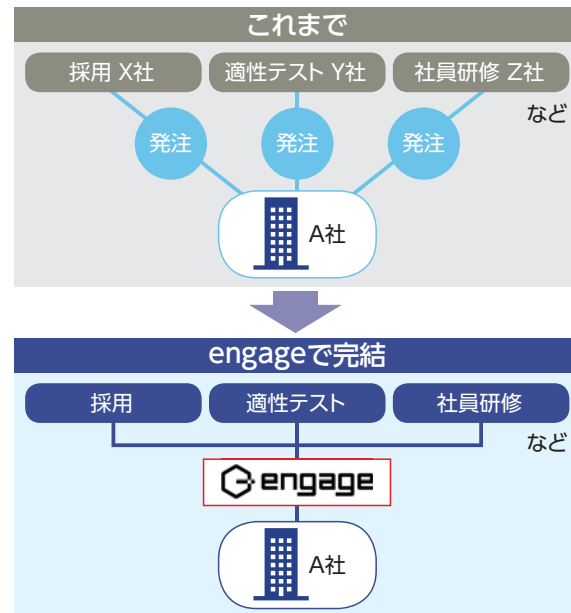
独自の3EメソッドとTechの活用

3つの「E」を連動させるエン・ジャパンの3Eメソッドにテクノロジーを掛け合わせ、より多くの「入社後活躍」を実現する



入社後活躍プラットフォーム

人材に関わる全ての企業活動をengageで一元化



engageプロモーション

プロモーション強化により、検索流入数は急増

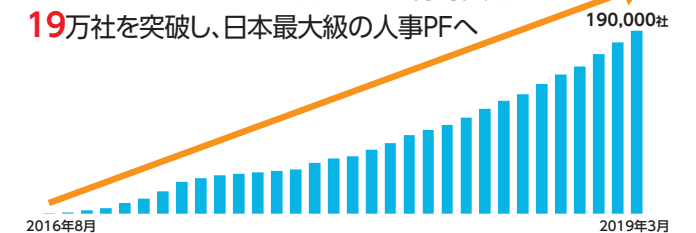
オンライン・オフライン広告の強化



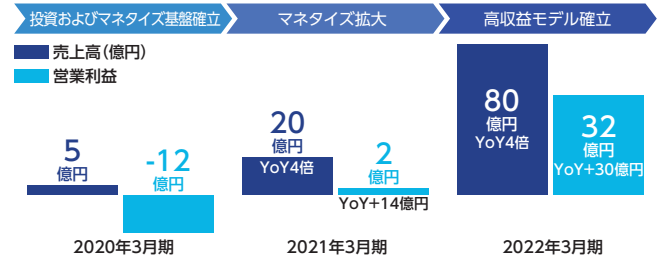
基本機能は無料のまま、有料課金オプションを2019年4月から開始

engage利用社数推移

プラットフォームとして重要なKPIは利用社数
19万社を突破し、日本最大級の人事PFへ



HR Tech中計数値計画

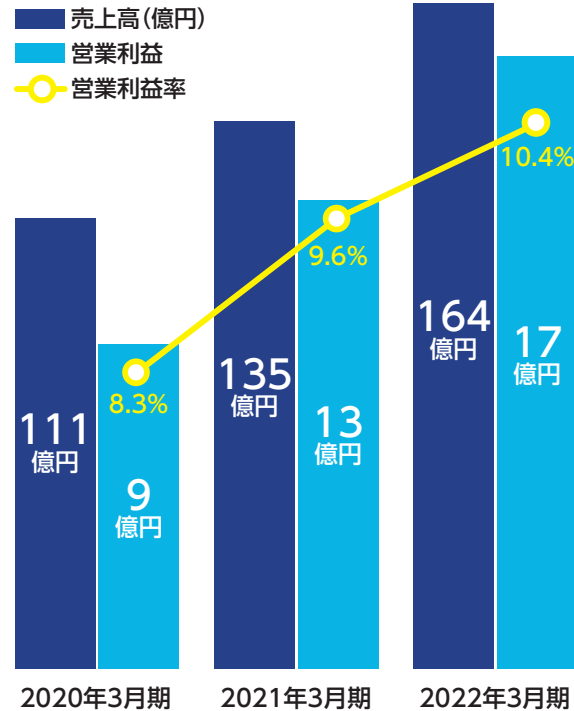


4 海外事業についてはいかがでしょうか？

海外事業全体の戦略としては、引き続きベトナムとインドに注力します。ベトナムは国内で圧倒的なシェアを持つ子会社の「ナビゴス」において、今後の需要拡大が見込まれる管理職クラスのサービスを強化していきます。また、教育サービスや新たな拠点の開設なども行ってまいります。

インドは今年3月にIT派遣事業を行う「Future Focus Infotech社」を買収しました。既に2014年に子会社化した人材紹介の「NEW ERA社」とも連携を深め、今後も高い需要と成長が見込まれる「IT領域」を軸に事業の拡大を図ってまいります。

海外事業 ベトナム・インドの強化領域



ベトナム	
PRIMUS	●国内最大のハイクラス人材DB ●人材紹介 Navigos Searchでの活用
vietnamworks learning	●エン・ジャパンで培った採用と教育・評価の連動をベトナムで展開 ●ビジネスパーソン向け教育プラットフォーム
RPO Recruitment process Outsourcing	●RPO事業を強化し、顧客企業のHR領域全般をコンサルティング
新拠点 (ダナン)	●ベトナム中部に位置し、物流拠点として成長するダナンに新オフィス設立 ●日系企業の進出も盛ん
インド	
人材紹介	●自動車領域・IT領域を強化
RPO	●RPO事業を強化し、顧客企業のHR領域全般をコンサルティング ●大量の人材ニーズにも対応
先端テクノロジー分野派遣	●IT派遣において、先端テクノロジー技術の従業員教育⇒高単価派遣へ
紹介予定派遣	●人材紹介と派遣の連携により、新たなマネタイズ手法の確立

5 2019年3月期はM&Aや出資も積極的に行いました。今後についてはいかがでしょうか。

今回の中期経営計画期間内において、積極的にM&Aや出資を行っていく方針です。対象は国内外でテクノロジーに関連する企業を中心に考えております。当社のTechサービスをより強固なものにするには自社での開

発だけではなく、優れたサービスを持つ企業の力を積極的に取り入れていく必要があります。このようなことから、今回の中期経営計画期間内において、投資枠として200億円を設定いたしました。

M&A・出資方針

2020年3月期～2022年3月期

総額200億円の投資枠を設定

注力領域とねらい

(国内) Tech関連企業のM&A・出資により、当社Techサービスの成長を加速
(海外) ベトナム・インドの強化につながるM&A 国を問わず、グループ全体のTech強化につながるM&A

6 最後に今回の中期経営計画では、配当性向の引上げなど資本政策の改定もありました。どのような考えに基づいているのでしょうか。

はい。基本的な考えとしては、資金を事業成長のための投資に使わせていただきたいと思います。さきほどのM&Aや出資等が主な内容です。しかしながら、当社の今後も含めた財務状況を勘案すると、配当性向を引き上げても財務の安全性は担保される見込みであることから、株主の皆様への還元強化として配当性向を50%とい

たしました。また、自己株式の取得についても、資本効率改善の観点から、状況に応じて実施していく方針です。

今後も、当社の成長にご期待いただき、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

エン・ジャングループの主なサービス

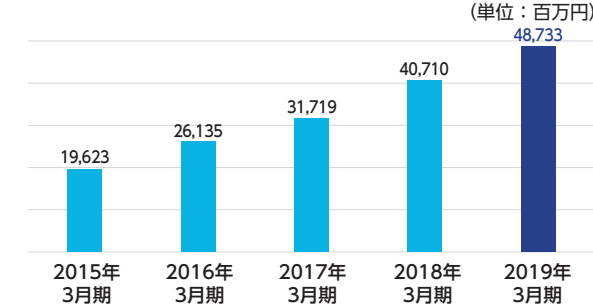
求人サイト・人材紹介を中心に幅広いサービスを提供

国内求人サイト en エン転職 en エン派遣 en エンバイト en ミドルの転職 A M B I	国内人材紹介 en エンエージェント en enworld Japan	海外事業 Navigo search vietnamworks NEW ERA FOCUS 800hr enworld Singapore enworld Australia enworld Thailand	HR-Tech engage
その他 ・教育評価 en-college 3Eテスト ・人材以外の領域 Insight Tech エン婚活			

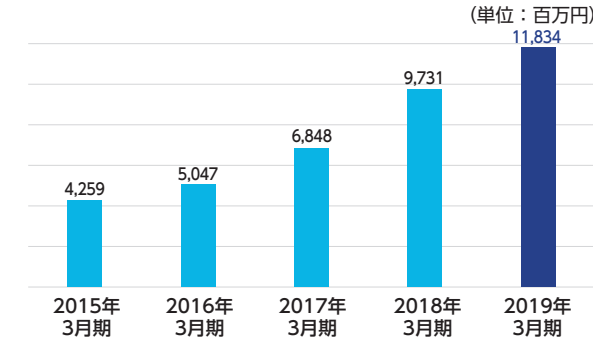
求人サイト・人材紹介のビジネスモデル



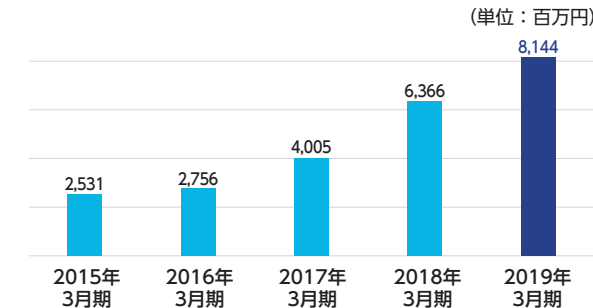
売上高



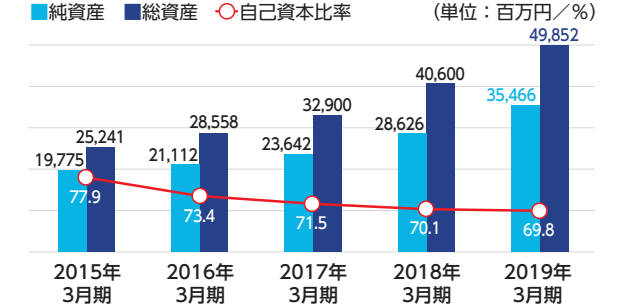
経常利益



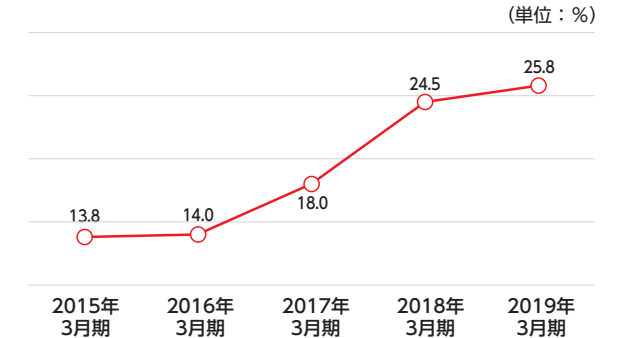
親会社株主に帰属する当期純利益



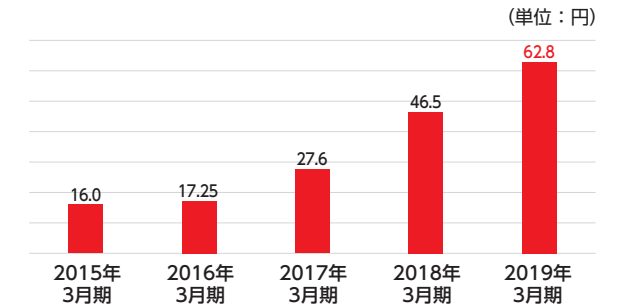
純資産/総資産/自己資本比率



ROE(自己資本利益率)



1株当たり配当額



(注) 2016年4月に1対2の株式分割を実施しており、2016年3月期以前の配当額はこの影響を加味し、修正しております。